

殺処分ゼロを目指して・・・

長野市保健所動物愛護センターでは、人とペットの良好な共生の推進に努めています。



長野市保健所では、令和元年度に市民が集えるレクチャールームを備えた猫舎・動物愛護交流棟を建設、令和4年度に犬舎を改修し、1頭毎の飼育スペースを拡張した他、犬や猫のシャンプーを行う洗浄室や感染症対策の隔離室等を配備し、収容した犬・猫の飼育環境を整えるとともに譲渡の推進を図り、本市の動物愛護や適正飼育の発信拠点としての機能を充実させました。

■ 終生飼養を推進し、犬・猫の引取り、収容を減少させるための取組

最後まで責任を持ち適正に飼養し、動物の生涯を全うさせることができるように

- ✓ 個々の相談、講演会、広報紙、ホームページ、SNS、ラジオ、チラシの配布などによる啓発
- ✓ 愛犬の正しい飼い方・しつけ方教室、動物愛護教室、長寿犬表彰式の開催
- ✓ 動画「犬の飼い主マナーアップ」、「犬をこれから飼う人のために」、「猫をこれから飼う人のために」をホームページで公開
- ✓ 迷子札、マイクロチップ、犬の鑑札・注射済票などの装着による所有者明示を指導・啓発
- ✓ 月1回「動物愛護管理講座」開催により、動物の適正飼育の啓発や地域猫対策の推奨を実施

野良猫増加抑制のため、猫の不要な繁殖を制限し地域猫活動を推進する。

- ✓ 主にボランティア活動に伴う繁殖制限手術の費用助成を強化（令和6年度～）
飼い主のいない猫及び譲渡予定の猫の不妊去勢手術費用を助成（オス 10,000 円、メス 13,000 円）
- ✓ 飼い猫に対して繁殖制限手術助成金を交付
不必要な繁殖防止のため飼い猫の手術費用の一部を助成（オス 1,500 円、メス 2,500 円の助成）
- ✓ 地域猫活動の支援
捕獲檻の貸出、地区での説明会、区長等との協議、長野県動物愛護会長長野市支部との連携
- ✓ 動画「野良猫を増やさないために」をホームページで公開

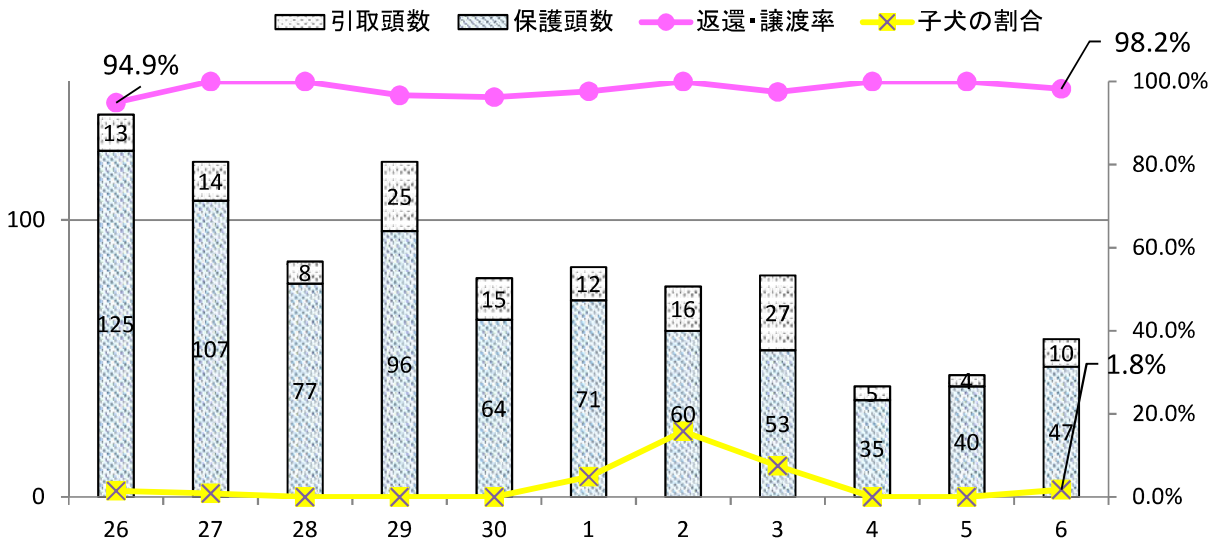
■ 新たな飼い主への譲渡を推進し生存の機会を増やすための取組

- ✓ 平日犬・猫の譲渡及び月1回の休日譲渡会を開催
平日に加え市民が利用しやすい休日における譲渡
- ✓ トリミング、散歩、授乳ボランティアなどの協力
長期飼育や譲渡可能時期までの育成により譲渡の機会を増加
- ✓ 負傷動物等の診療を長野県獣医師会に委託（令和5年度～）
適切な獣医療により殺処分数の減少と譲渡までの期間を短縮

長野市保健所 動物愛護センター
長野市若里六丁目6番1号
TEL 026-262-1212

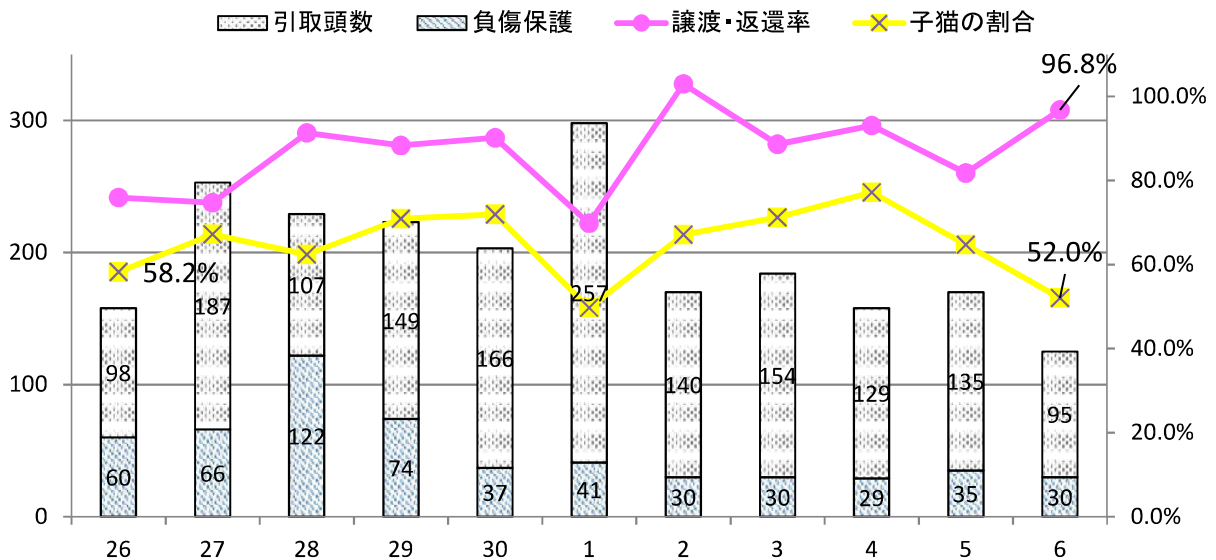
長野市犬猫保護・引取状況

動物愛護センター



○犬の保護・引取状況と内訳の推移

年度	保護頭数	引取頭数	殺処分数	返還・譲渡率※1	子犬の割合	路上死体收容数※2
H16	232	47	97	65.2%	7.9%	
H26	125	13	3	94.9%	1.4%	9頭
R6	47	10	0	98.2%	1.8%	3頭



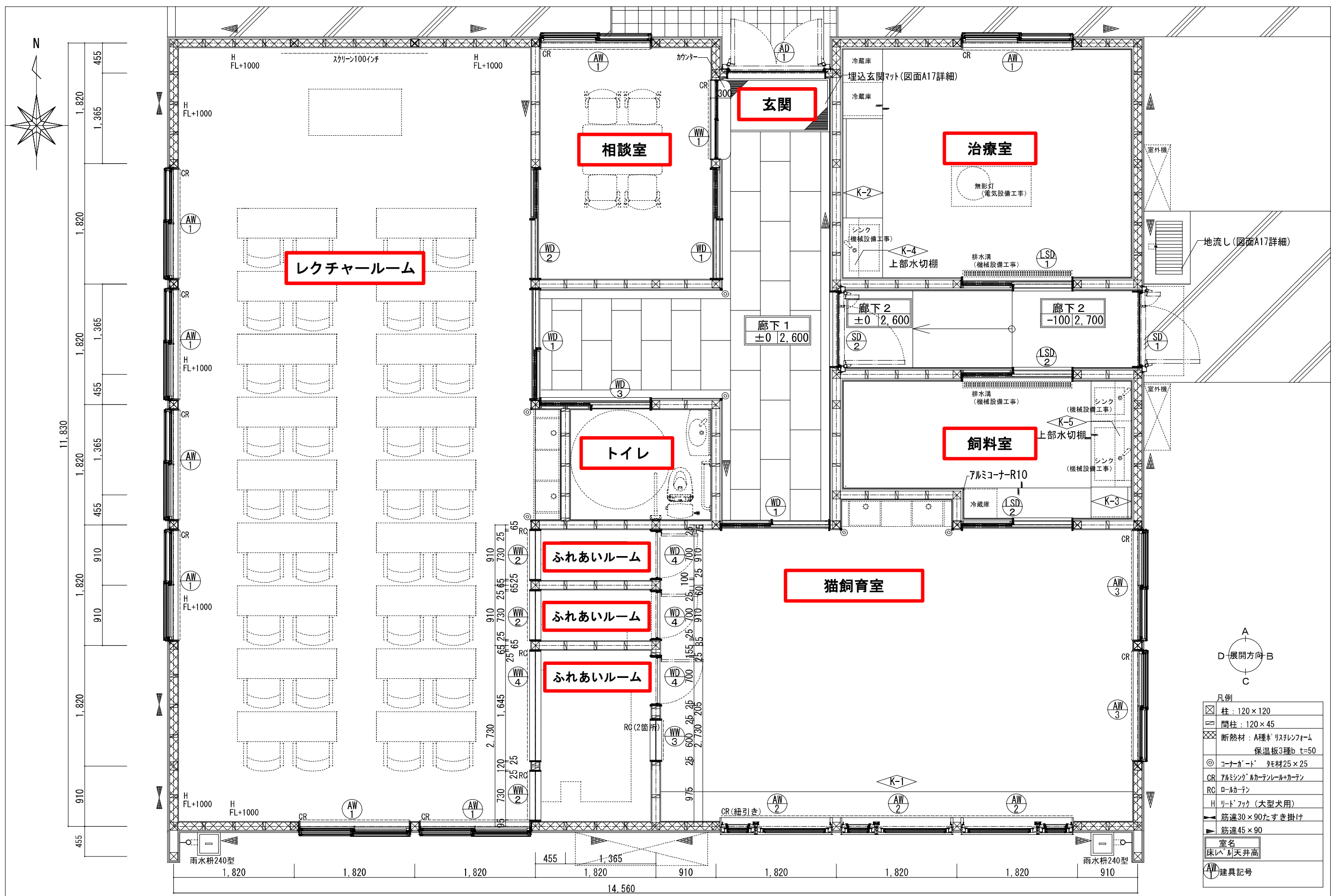
○猫の保護・引取状況と内訳の推移

年度	負傷保護	引取頭数	殺処分数	譲渡・返還率※1	子猫の割合	路上死体收容数※2
H16	23	395	400	4.3%	65.8%	
H26	60	98	34	78.0%	58.2%	427頭
R6	30	95	18※3	96.8%	52.0%	202頭

※1 前年度繰越收容した犬猫を含めた譲渡・返還率

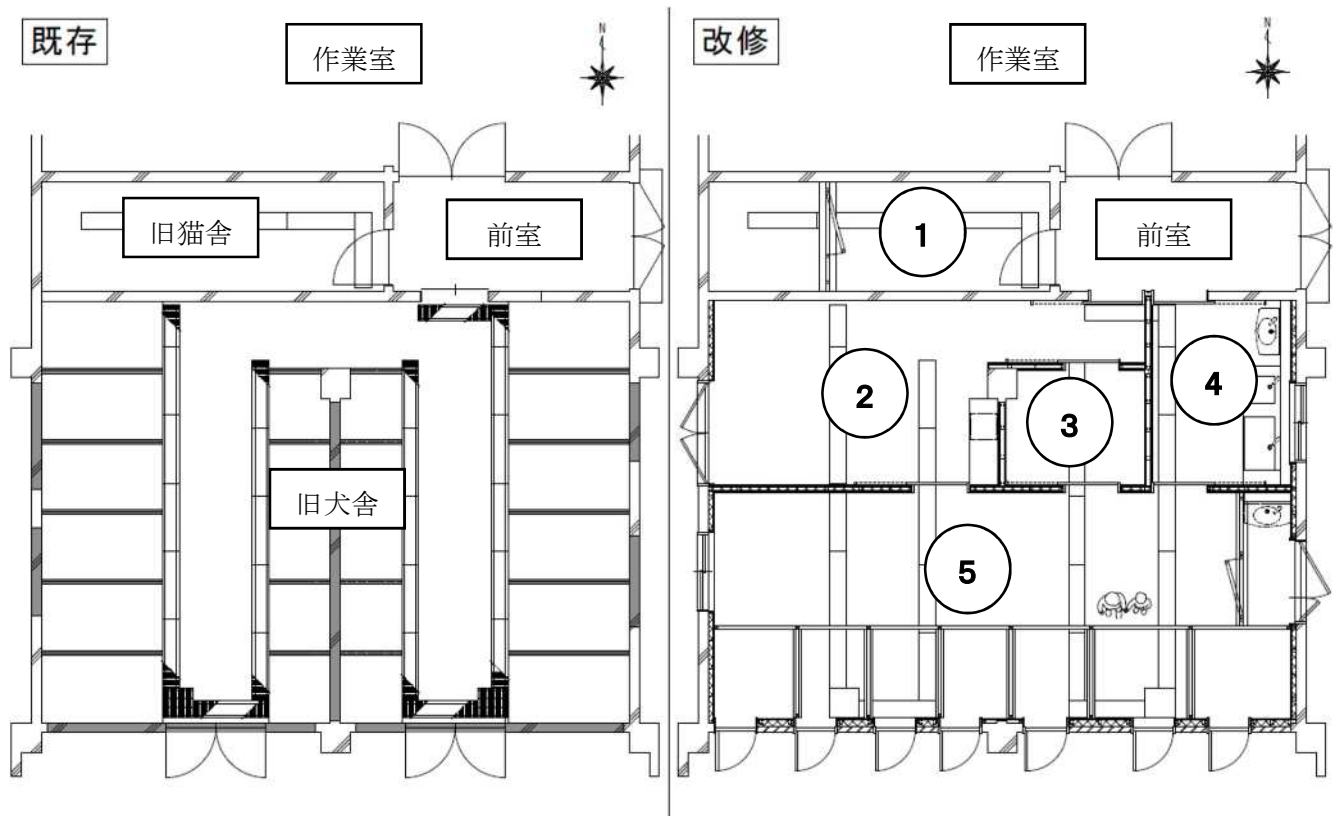
※2 資源再生センター取扱分

※3 18頭の内12頭は收容中死亡、6頭は重度の傷病による安楽殺



長野市保健所 猫舎・動物愛護交流棟

【犬舎 既存・改修図面】



【改修犬舎の概要】

□ 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 延床面積 99.0 m² (内改修面積 74.7 m²)

□ 改修施設

- ① 猫隔離室 (9.0 m²)
 - ・収容猫の健康観察、成猫不妊去勢手術前の収容等
- ② 倉庫 (15.7 m²)
 - ・餌やケージ等の物品保管
 - ・排水溝を残し、飼養施設に転用可能
- ③ 隔離室 (4.2 m²)
 - ・一時観察が必要な犬の隔離
- ④ 洗浄室 (6.2 m²)
 - ・犬猫の洗浄、トリミング
- ⑤ 飼養室 (32.4 m²)
 - ・飼養施設と運動場の一体型施設
 - ・観覧場を確保